



第2回 世界農業遺産勉強会

大崎地域では、昔から途絶えることなく続けられてきた農業の営みや農村の伝統、文化など、未来に残し、伝えるべき大切な農業システムの「世界農業遺産(GIAHS)」認定を目指しています。

世界農業遺産とは何か、大崎地域の農業農村の宝とは何かを市民の皆さんと再認識し、学び、意見交換するため、勉強会を開催します。



日 時 平成27年**8月30日(日) 13:30～15:30**
(開場・受付 13:00)

会 場 **パレットおおさき 視聴覚室**
〒989-6136 大崎市古川穂波3丁目4-20

講 演 1 「水害を克服し農地を拓いた品井沼干拓」
鹿島台歴史研究会 **鈴木 光太郎 氏**

講 演 2 「農業用水ため池の生物多様性と地域振興」
NPO法人シナイモツゴ郷の会 理事長 **二宮 景喜 氏**

主 催 **大崎地域世界農業遺産推進協議会**
構成市町: 大崎市、涌谷町、美里町、色麻町、加美町

協 力 **宮城県北部地方振興事務所**

定 員 **50名**(大崎地域内外に問わず、どなたでもご参加いただけます)

※申し込み方法及び問い合わせ先は裏面をご覧ください。

【スケジュール】

■趣旨説明－13:30～13:45

世界農業遺産（GIAHS）と大崎地域の認定に向けた取り組み

大崎地域世界農業遺産推進協議会 平山 周作（大崎市産業振興局長）

■講演1－13:50～14:30

「水害を克服し農地を拓いた品井沼干拓」

鹿島台歴史研究会 鈴木 光太郎 氏

活 動： 鎌田記念ホールボランティア説明員
全日写連宮城県本部役員

■講演2－14:40～15:10

「農業用水ため池の生物多様性と地域振興」

NPO法人シナイモツゴ郷の会 理事長 二宮 景喜 氏

活 動： 旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会 会長
全国ブラックバス防除市民ネットワーク 理事

その他： シナイモツゴ郷の会は大崎市の天然記念物シナイモツゴの保護、増殖を目的に
設立され、現在はため池を中心に里地里山の生態系の保護のために様々な活動に
取り組んでいる。

《FAX用参加申込書》 申込み締め切り：8月28日（金）

電子メール、FAX、または電話にてお申込みください。

No.	所 属	氏 名	電話番号	備 考



大崎地域世界農業遺産推進協議会

事務局：大崎市産業政策課 世界農業遺産推進室

〒989-6188 宮城県大崎市古川七日町1番1号

TEL:0229-23-2281 / FAX:0229-23-7578 / E-mail:sangyo@city.osaki.miyagi.jp